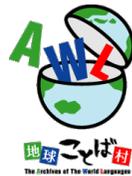


ことば村ニュース



2023年・3月

「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます。

今年の桜は例年に無く早く開花するとか。卒業式シーズンですが、ちらほらとマスクをしない卒業生のニュースが届いています。ウクライナの戦争は2年目になりました。1日も早く平和的な手段でこの戦争が終わることを願わずにはいられません。2月に続き、3月のことばのサロンはウクライナ留学生のお話を聞き、ことばをめぐって肌で感じられる現地の空気を感じる機会にします。

★会員のメールアドレス登録のお願い

ネットでの活動が拡大する中、正会員のメールアドレス宛に迅速なお知らせができますよう、正会員のかたでまだメールアドレスが未登録のかたは、お早めにお知らせください。

●2月ことばのサロン・オンライン開催 報告

「ウクライナの暮らしとことば」

日 時：2月25日（土）16：00-17：00

話題提供：西川勝先生（茶道教授者）

ドロシーナ・アナスタシーヤさん、コンフォロヴィチュ・イゴリユさん（ウクライナ留学生）

対談&座談会：司会 井上逸兵ことば村村長（慶應義塾大学）

ソ連時代から旧共産圏で現地の人々にお茶を通じて日本文化を伝えてきた西川勝先生との対談で始まり、茶室で使うフォーマルな「ことば」こそお茶の心のスタートだと聞きました。ウクライナ留学生のお二人が加わり、ウクライナの人々のロシア語に対する思いを具体的に伺いました。

●3月のことばのサロン・オンライン開催

「ウクライナの暮らしとことば②」 2月サロンの続編。語りきれなかった思いを聞きます。

日 時：3月25日（土）16：00-17：00 通常の時間帯と異なります。

話題提供：ドロシーナ・アナスタシーヤさん（ウクライナ留学生）

ZoomのURLはホームページに掲載予定。参加無料・定員100名（先着順）

●「ウクライナから避難している人のための日本文化体験動画の作成・公開事業」

赤い羽根中央基金会の助成を受け、ウクライナから日本に避難している方々の支援活動として、茶道など日本文化を体験していただき、その動画を字幕（英語、ウクライナ語、ロシア語）付きで世界に発信する事業を行っています。日本文化に自然な形でなじみ、母語を使う機会を増やすこと、「言語・文化」という中立な立場から世界に平和を訴えることなどが目的。動画は4月以降ホームページに掲載の予定。

●HP・フリーライブラリーに英語字幕付動画が充実

<https://www.chikyukotobamura.org/library/lectures.html#4>

以前のサロンなど、英語字幕付の動画が楽しめます。ぜひアクセスしてみてください！

▼対訳教材「日本の童話」電子書籍（三菱財団・中央共同募金会助成事業）が、ことば村ホームページ・フリーライブラリーから、無料アクセスできます。世界中で活用されることを願っています。

▼正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿「世界の文字」紙や樹皮など書写媒体について、興味深いエッセイがぎゅしり。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容でお届け中。申込はー

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>